



テレビ東京にて 10月 23日(土)午後4時~放送

地域密着系農業ドラマ

農家のミカタ



犬飼貴丈主演、

松村沙友理、マギー、中島歩、高橋ひとみ、杉本哲太出演

テレビ東京×地域創生

日本の農業の"リアル"や"今"をテーマに描いた地域密着系農業ドラマ放送決定!



\事件は畑で起きている!?/

テレビ東京では、2021 年 10 月 23 日(土)午後 4 時~午後 4 時 55 分にテレビ東京系列にて ドラマ『農家のミカタ』を放送いたします。

テレビ東京は日本の地域創生を目指した番組づくりの一環として、このたび「農業」をテーマとしてドラマを制作することになりました。日本の農業人口はこの 15 年で約半分に減少し、後継者問題や輸入野菜など様々な課題を抱えています。しかしその中でも若い担い手の登場や農業の IT 化など様々な変化も起こっています。

『農家のミカタ』は群馬県高崎市を舞台に、新たに市役所の農林課に配属された主人公が、日本の農業の"リアル"と"今"を知っていく中で人間として成長していくストーリーです。本ドラマを通じて、農家さんの思いや地元野菜の魅力、 そして日本の農業の持つ課題や可能性をリアルに描いていきます。まさに主人公が農家の"味方"として成長していく中で、農家への"見方"も変わっていきます。さらにストーリーでは、高崎の地元野菜を使った"農家メシ"を堪能するグルメシーンも魅力の1つです。



群馬県高崎市は、高崎市の農業の魅力を PR する企画として、2020 年 9 月にテレビ東京系列で放送された地域 創生バラエティ番組『畑そのまんまレストランにする。in 高崎』を放送しましたが、今回はその第 2 弾の企画となります。

本作で、地域創生によるまちおこしを志し、市役所の農林課に U ターン転職した主人公・進藤優弥役には、『仮面ライダービルド』でテレビドラマ初主演を果たしたのち、映画『ぐらんぶる』やドラマ『サレタガワのブルー』(MBS)など活躍の幅を広げる**犬飼貴丈**。またそんな進藤を取り巻く市役所、農家のキャラクターに豪華メンバーが集結しました。

進藤と同い年で新たに農家に転身した新規就農者・仁田涼子役を<u>松村沙友理</u>、ともに働く農林課の課長・大木拓役を<u>マギー</u>、課の先輩の桐石大地役を<u>中島歩</u>、進藤や仁田をサポートする地元の農家夫妻・田中久子役を<u>高橋ひとみ</u>、田中茂役を**杉本哲太**が演じます。さらに畑シーンの一部では実際の地元農家さんたちも登場する予定です。

【コメント】

■犬飼貴丈(進藤優弥役)

[役紹介]

地元高崎のまちおこしに携わりたいと考え、東京の広告代理店を退職し U ターンしてきた 26 歳。高崎市役所の農林課に配属される。

[コメント]

Q) 「農家のミカタ」のオファーを受けた時、台本を読んだ時の感想をお聞かせください。

第一印象として、農業に対して誤解していることが多々あったなあと感じました。

田舎出身なので農業は身近なものだったのですが、そこまで深く知らなかったことに気づかされたので、この作品を通して自分自身も農業の知識で誤解しているところを学ぶことができてよかったです。

Q) 農業や畑仕事についてのエピソード、思い出がありましたらお聞かせください。

祖父が趣味で家庭菜園をやっていたので、土に触れる機会は多かったと思います。

子どものころ祖父が大事に育てていた桃の木をへし折ってしまい迷惑をかけてしまったことが思い出に残っていますね。

Q) 視聴者のみなさんヘメッセージをお願いいたします。

このドラマは農業の話であると同時に、進藤という男の成長する物語でもあると思います。

自分自身がこうしたいと本気で思えば、周囲の人もついてきてくれる、というメッセージもこめられているので、農業と合わせてそういった人間関係や人間が成長していくさまにも注目して見ていただけたら嬉しいです。

■松村沙友理(仁田涼子役)

[役紹介]

東京から縁もゆかりもない高崎にやってきた新規就農者。茂(杉本哲太)のもとで見習いとして働く。

[コメント]

Q) 「農家のミカタ」のオファーを受けた時、台本を読んだ時の感想をお聞かせください。

JA グループさんのお米消費拡大アンバサダーに就任した事もあり

今回の作品に運命的なものを感じました。

仁田は真面目で農業を心から愛している女の子なので丁寧に演じたいなと思いました。

Q) 農業や畑仕事についてのエピソード、思い出がありましたらお聞かせください。

幼少の頃はさつまいも堀りや

みかん狩りによく出かけていました。

普段スーパーなどで並んでいる野菜や果物を



自分で採る体験はとても新鮮で楽しかったです。

Q) 視聴者のみなさんヘメッセージをお願いいたします。

日本では全国各地さまざまな作物が農家さんの愛情をたっぷり受けながら作られています。

今回は高崎市を舞台に珍しい作物も登場します。

ぜひ、一緒に学びながらドラマを楽しんでもらいたいです♡

■マギー (大木拓役)

[役紹介]

農林課の課長。課長だがおおらかな性格でどちらかと言うと課のムードメーカー的存在。

[イベメニ]

台本を読んで「連ドラにしたらいいのに。映画でもいいな」と思ったぐらい、広がりを感じる物語。このドラマを見てくれたみなさんが、スーパーや食卓に並ぶ野菜から、農家の方の存在を思い浮かべるようなきっかけになれば!

■中島歩(桐石大地役)

[役紹介]

農林課の先輩。頼りない課長の代わりに優弥をいろいろサポートしてくれる頼れる先輩。

[コメント]

Q) 「農家のミカタ」のオファーを受けた時、台本を読んだ時の感想をお聞かせください。

農業の抱える問題や新規就農に触れられており、興味を引かれました。

主人公進藤の若者らしい葛藤に笑いながらも共感しました。

O) 農業や畑仕事についてのエピソード、思い出がありましたらお聞かせください。

東京の友人が地方へ移住し、有機農家を始めた時、思い切った選択をしたなと驚きました。

しかし就農者が激減している中、就職の選択肢に農業が自然と挙がるような状況が必要だと思います。

Q) 視聴者のみなさんヘメッセージをお願いいたします。

農業は毎日の生活に関わっているはずなのに、知らないことがたくさんあります。

このドラマが農業を知るきっかけになるといいなと思います。

それと、こじらせている若い社会人の成長を面白おかしく観てもらえたらと思います。

■高橋ひとみ(田中久子役)

[役紹介]

田中茂の妻。畑で採れた野菜でつくる久子の"農家メシ"は絶品。

[イベドニ]

Q) 「農家のミカタ」のオファーを受けた時、台本を読んだ時の感想をお聞かせください。

農家の方々のご苦労や悩みなど、今まで漠然としていたことが切実に理解できる感じがしました。

ロケで訪ねたり番組などで見ると、農家の奥様やお母さん達は必ずお料理上手で、農家の方だからこそ頂ける美味しい料理を夕食などで召し上がっていらっしゃるイメージでしたので、それが浮かびあがってきて台本を読んだだけでおなかがすいてくるくらいでした!



Q) 農業や畑仕事についてのエピソード、思い出がありましたらお聞かせください。

先日ロケでキャベツを収穫した際、キャベツからお水がザーッと出てきて、とれたてはこんなに瑞々しくて美味しいのかと驚いたと同時にうらやましく思いました。

Q) 視聴者のみなさんヘメッセージをお願いいたします。

ご覧になった後に、野菜のことを想い、思わずお腹がすいてお料理を作りたくなって頂けたら嬉しいです♪

■杉本哲太(田中茂役)

[役紹介]

高崎のベテラン農家さんで新規就農者の研修も行っている。仁田の師匠。

[コメント]

実は、農家の役をいただいたのが今回初めてで、今まで農業の仕組みというのを分かっていない部分も多かったので、新鮮な感覚で台本を読ませていただきました。今は純粋に撮影に入るのが楽しみです。

僕自身、畑仕事というほどの経験がないのですが、野菜繋がりとしてはベランダ栽培に何度か挑戦しました。

プチトマトなどの小野菜に限られつつも、手間ひまをかけて育てた分とても美味しく感じましたね。

このドラマでは高崎の食や自然の素晴らしさが随所に出てきますので、農家のリアルを感じていただけたらと思います。

■企画・プロデュース・脚本 畑中翔太

車中泊(『絶メシロード』)、野球(『八月は夜のバッティングセンターで。』)、ポッドキャスト(『お耳に合いましたら。』)と、これまでテレビ東京さんと様々なテーマのドラマにチャレンジしてきましたが、今度は日本の「地域農業」をテーマにしたドラマをつくります。日本の農業人口はこの 15 年で約半分に減っています。その一方で、各地では若い世代からの新規就農者も増えていると聞きます。今回農業という世界の"今"を、実際に地域で取り組んでいる事実も織り交ぜながらエンターテインメントとして描きました。ドラマを通じて、毎日スーパーで野菜を買って食べているのに実はあまり知らない農家さんの世界を少しでも感じてもらえたら嬉しいです。そして地元で育った野菜をこれまで以上に食べてくれたらもっと嬉しいです。

■プロデューサー 漆間宏一(テレビ東京)

「テレビ東京×地域創生」と大きなテーマに感じますが、実は身近な農業のお話です!

『農家のミカタ』というタイトル通り、農家の味方になるように成長していく主人公と周りの人たちの温かい関係性を楽しんでいただきつつ、見終わった時に皆さんの農業へのイメージに何か新しい見方が加わったら嬉しいなと思っています!

深夜ドラマチームが作るので肩の力を抜いて、ゆるりとご覧ください。 農家メシも出てくるので献立のお役にも立てるかもしれません!

イントロダクション

進藤優弥(犬飼貴丈)は大学卒業後、東京の広告代理店で働いていたが、地域創生に関わる仕事がしたいと、地元高崎に U ターンで戻ってきた。「地元を変えるんだ!」と華々しい仕事を夢見るも、配属された市役所の農林課では実際の仕事とのギャップにとまどい空回りする始末。さらに地元の新規就農者である仁田涼子(松村沙友理)から農業の現実が見えていないことを批判されてしまう。落ち込む彼を救ったのは…。



番組概要

【番組名】「農家のミカタ」

【放送日時】 2021年10月23日(土)午後4時~午後4時55分

【放送局】 テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知、テレビせとうち、テレビ北海道、TVQ 九州放送

【出演】犬飼貴丈 松村沙友理 / マギー 中島歩 / 高橋ひとみ 杉本哲太

【監督】 下田彦太(『箱庭のレミング』第3部「名探偵SI)

【企画・プロデュース・脚本】 畑中翔太 (dea)

【プロデューサー】小林教子(テレビ東京) 漆間宏一(テレビ東京) 山田久人(BABEL LABEL)

【制作】BABEL LABEL

【製作著作】 テレビ東京/BABEL LABEL

【公式 HP】 https://www.tv-tokyo.co.jp/noukanomikata/

【公式 Twitter】 @nouka_mikata

【ハッシュタグ】 #農家のミカタ

【コピーライト】 役写真をご使用の際は ©テレビ東京 の併記をお願い致します。

【肖像写真の WEB 掲載に関する注意事項】

お渡しした素材に関して、本件記事以外の用途での二次使用はできませんのでご注意ください。

【お問い合わせ先】 テレビ東京 配信ビジネス局

酒井裕子 yuko-sakai@staff.tv-tokyo.co.jp

TEL: 070-3948-9439 (直通)